


# 住民発！

## 柄杓田校区の元気プラン



2024年～2028年

(令和6年度～令和10年度)

 ふれあいネットワーク

柄杓田校区社会福祉協議会

## もくじ

ごあいさつ	.....	2 p
第1章 計画策定にあたって	.....	3 p
1 計画の性格		
2 計画の期間		
3 計画の策定経過		
第2章 柄杓田校区の現状と課題	.....	4 p
1 地域社会の動向		
2 柄杓田校区の人口動向（住民基本台帳より）		
3 地域の福祉課題 （及び小地域福祉活動の課題）		
第3章 計画体系	.....	6 p
1 基本理念		
2 基本目標		
3 実施項目（体系図）		
4 重点実施項目		
第4章 計画の推進	.....	9 p
1 地域への計画の承認と周知		
2 計画を推進するための体制		
3 第二次計画の策定		
参考資料	.....	10 p
【柄杓田校区小地域福祉活動計画の策定経過】		
1 計画策定委員会委員新旧名簿		
2 計画策定委員会での協議事項		



## ごあいさつ

柄杓田校区では、住民みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくりを目指して、地域住民や公私の社会福祉関係者が協力して地域福祉活動を進めてきました。特に、北九州市で平成5年に開始されたふれあいネットワーク活動にも平成10年より取り組み、「自分たちの地域の福祉課題は、自分たちが解決していく」という目的の下、見守り・助け合い・話し合いの活動を中心に小地域福祉活動を進めてきました。

国・市の施策の動向では、これからの地域福祉のあり方として「地域共生社会の実現」が示されており、住民や多様な主体が制度だけでは解決の難しい生活福祉課題を『我が事』として受け止め、人と人が世代や分野を超えて『丸ごと』つながる地域づくりが進められています。その中で行政と民間団体との役割分担と協働の指針である「北九州市の地域福祉2021－2025」（北九州市地域福祉計画）が行政により策定され、また行政計画と協働しながら北九州市社会福祉協議会が中心となって地域社会の福祉課題を解決するため「住民ふくしの元気プラン2021～2025」（北九州市地域福祉活動第六次計画）が策定されたところです。

柄杓田校区においても新しい課題が生まれてきており、今後地域福祉活動を進めていくためには、地域福祉を担う各種団体がもう一度地域の福祉課題を共有し、課題解決に向けて話し合い、協働を生み出していく協議の場が求められています。そこで、北九州市の地域福祉計画及び地域福祉活動計画と整合性を持ちながら、住民主導により地域福祉活動を進めるため、新しい小地域福祉活動計画を策定しました。

この計画の策定にあたりご尽力いただきました本計画策定委員会委員並びにご意見をお寄せいただきました関係者の皆様に、感謝を申し上げ、ご挨拶いたします。



柄杓田校区社会福祉協議会  
会長 長谷 和夫

# 第1章 計画策定にあたって

## 1 計画の性格

### (1) 住民発信の行動計画

この計画は、柄杓田校区の様々な福祉課題を解決するために、住民や民間団体が将来の見通しを持って計画的に活動しようとするための民間の行動計画です。

### (2) 小地域の生活を支える計画

この計画は、柄杓田校区に住む人たちの「安全・安心な生活」を支えることを活動の原点とする計画です。

### (3) 北九州市及び北九州市社会福祉協議会と協働する計画

この計画は、北九州市及び北九州市社会福祉協議会の計画と連携しながら地域福祉活動を進めていく計画です。

### (4) 柄杓田校区社会福祉協議会の活動指針となる計画

この計画は、社会福祉協議会が地域福祉推進の中核的な団体としての方針や発展強化の道筋を明らかにする性格を有します。

## 2 計画の期間

令和6年度～令和10年度までの5カ年とします。

ただし、計画の期間中、地域を取り巻く状況に大きな変化があれば、見直しを行います。

## 3 計画の策定経過

柄杓田校区では、地域福祉活動に取り組んでいる関係機関・団体等の皆様からの幅広い意見を踏まえ、民間の地域福祉に関する計画を策定するため、柄杓田校区小地域福祉活動計画策定委員会（愛称：ガガナキ会）を設置しました。

令和2年11月14日に立ち上げた同委員会において、コロナ禍や役員交代等を経て、委員による協議のうえ、柄杓田校区小地域福祉活動計画を策定しました。（参考資料P10をご参照ください）

## 第2章 柄杓田校区の現状と課題

### 1 地域社会の動向

#### ◆柄杓田校区基本データ

令和5年9月30日現在

人口	620人	小学校	柄杓田小学校
世帯数	368世帯	中学校	東郷中学校
高齢化率	56.6%	活動拠点	柄杓田自治連合会事務所
65歳以上高齢者数	351人	地域包括 支援センター	門司1
その他	ケアホームいやし、柄杓田みなと公園、柄杓田漁港、 天疫神社、光照寺等		

#### ◆地域の特性

柄杓田校区は、眼下に周防灘を望む400余戸の小さな地域で柄杓田漁港があり、海と山に囲まれ、豊前海に面した漁業と農業の町です。

海岸線には、新北九州空港も望め、晴れた日には飛行機が飛び立つ姿も見ることができます。

#### ◆地域の良いところ

##### ① 人が良い

- ・みんな顔見知り
- ・みんな笑顔
- ・地域の団結力がある
- ・住民が協力的

##### ② 自然が豊か

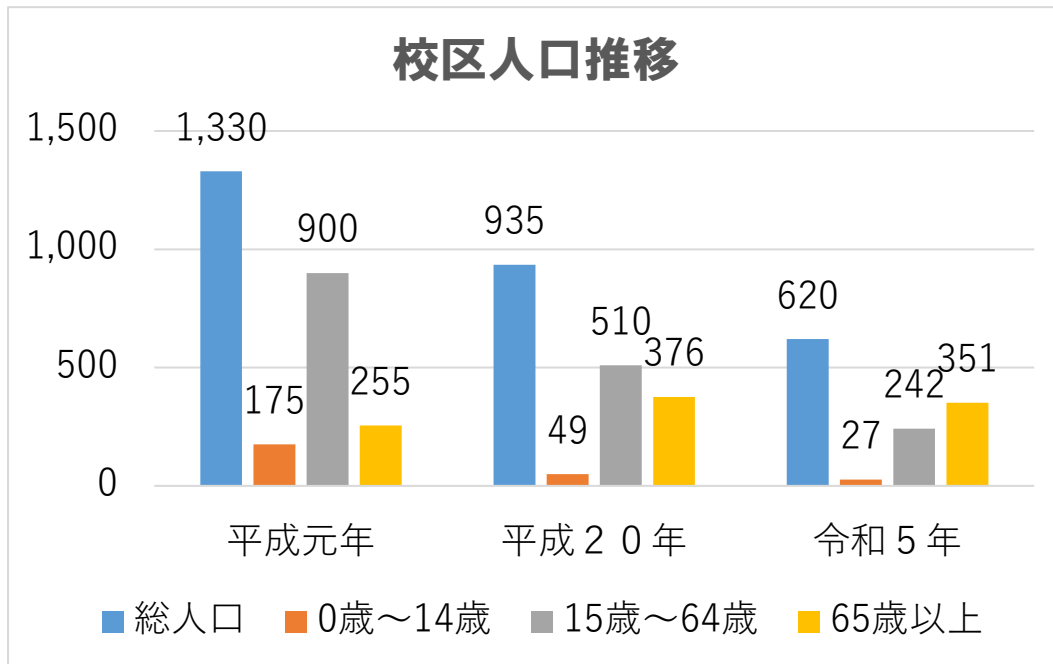
- ・自然の色がきれい
- ・海も山もある
- ・星がよく見える
- ・朝日がよく見える
- ・チヌがとれる
- ・スナメリが見える

##### ③ 環境が良い

- ・子どもがのびのび育つ
- ・学校行事がさかん
- ・のびのびフレンドリースクール制度
- ・世代間交流ができています
- ・校区の警察官が親切

## 2 柄杓田校区の人口動向（住民基本台帳より）

柄杓田校区 年齢別人口推移と高齢化率



	平成元年	平成20年	令和5年
高齢化率(柄杓田)	19.2%	40.2%	56.6%
高齢化率(門司区)	14.5%	28.6%	37.6%

### ～上記データからわかること～

- ① 令和5年と平成元年の人口を比較すると、総人口は約半分となり、特に0～14歳、15歳～64歳の人口減少が著しいことが分かります。
- ② 65歳以上の人口は微増減ですが、0歳～64歳の人口が激減した事が高齢化率を高くした原因の一つとして考えられます。
- ③ 令和5年、柄杓田校区の高齢化率が56.6%であり、門司区の高齢化率（37.6%）をはるかに上回り、区内で最も高くなっています。

## 3 地域の福祉課題（及び小地域福祉活動の課題）

柄杓田校区では、高齢者率が35年前に比べかなり上昇しており、現在では2人に1人は65歳以上の高齢者です。外出では、バスの本数が少なくなったり、自家用車を手放したり、交通手段が限られてきています。

## 第3章 計画体系

### 1 基本理念「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」

柄杓田校区を、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、誰もが住み慣れたところで安心して生活できるまちにしたいと願っています。そこで「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」という言葉を計画の基本理念として、計画を推進します。

### 2 基本目標

#### (1) 福祉の風土を広げ、地域の困りごとに気付く力を高めよう

困りごとに気付き、受け止める見守り活動や場づくりの推進を図り、地域住民の新たな参加の機会を生み出すための福祉教育や広報啓発の充実に取り組みます。

#### (2) 住民・関係機関・団体のネットワークで困りごとを話し合おう

地域の困りごとを共有し話し合うしくみの充実に取り組むとともに、多様な困りごとに対応できるよう、様々な関係機関・団体の参画促進を図ります。

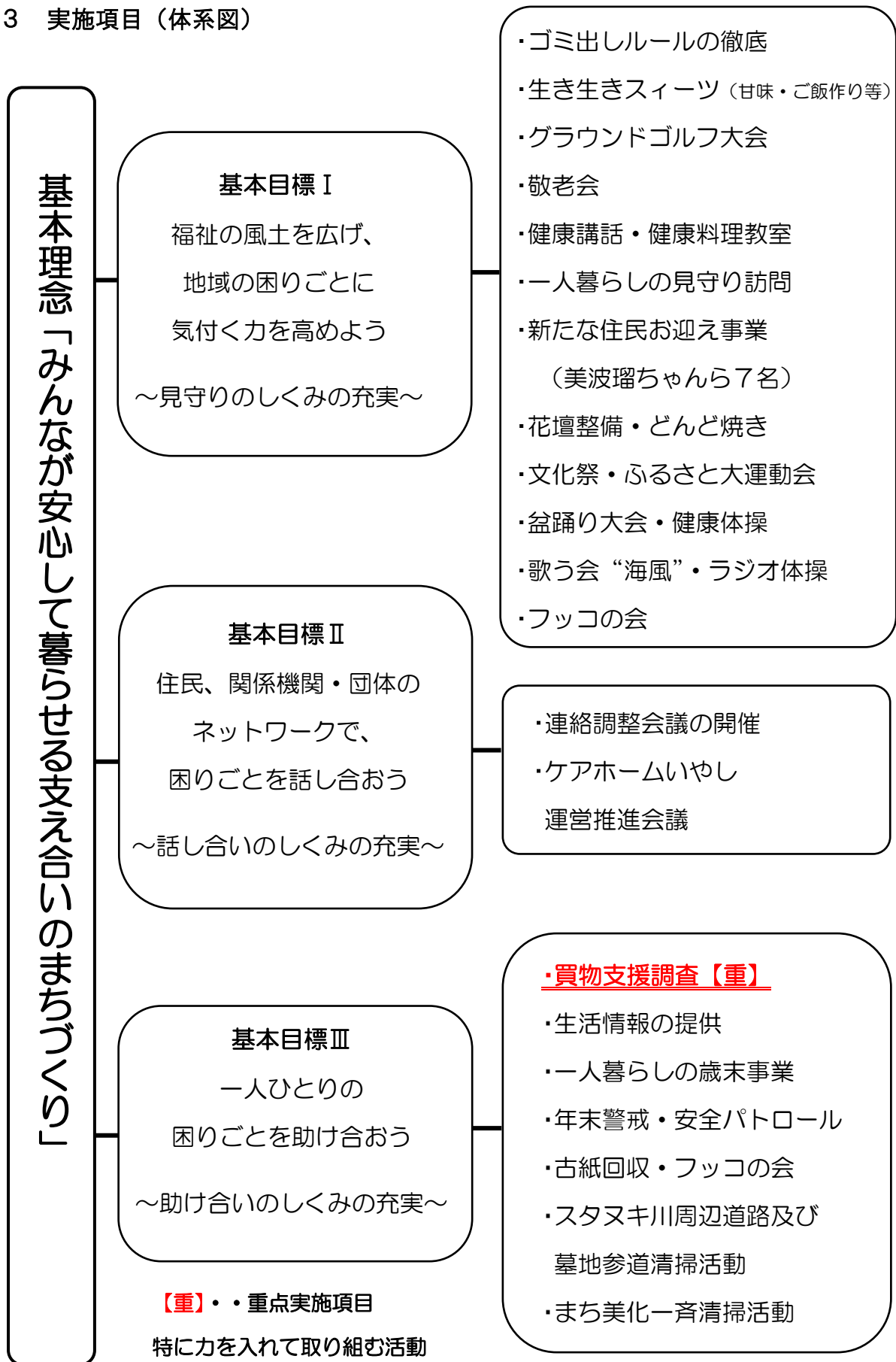
#### (3) 一人ひとりの困りごとを助け合おう

一人ひとりの住民や関係機関・団体が持つそれぞれの強みを活かし、住民主体の助け合いのしくみの充実を図ります。






### 3 実施項目（体系図）





#### 4 重点実施項目

重点実施項目	① 買い物支援の調査				
1 課題背景及び現状	バスの本数が少なくなったため、交通手段が限られてきています。また、高齢化が進み、今後買い物に困ることが予想されます。				
2 活動の方針・目標	移動販売業者等の把握をし、どのような形態が柄杓田校区にあってるか、今後を見据えながら調査をしていきます。また、買い物での困り事や要望等アンケートを行って、柄杓田校区にあった買い物支援を行っていきます。				
3 段階的な取り組みの年次計画	① 移動販売業者や宅配業者の調査を行っていきます。 ② 商店の利用状況や現在の買い物方法についての調査を行っていきます。 ③ 個別配達サービス会社の説明会や試食会等を開催していきます。				
連携する機関	R6	R7	R8	R9	R10
自治会・まち協・民児協 PTA					



天疫神社からの柄杓田小学校

## 第4章 計画の推進

### 1 地域への計画の承認と周知

- ① 柄杓田校区社会福祉協議会総会等を通じた社会福祉協議会活動者への計画の承認と周知
- ② 計画の実施項目を進めていく上での関係機関・団体への周知・協力依頼
- ③ 計画書概要版の配布等を通じた校区住民への周知等、計画を推進していくために、計画の広報活動を行います。

### 2 計画を推進するための体制

#### (1) 小地域福祉活動計画推進委員会の設置

計画を推進していくために柄杓田校区小地域福祉活動計画推進委員会を設置し、計画の進行管理を行います。

- ① 関係機関・団体との連携
- ② 計画内容の具体的な実施方法
- ③ 進行管理の実施

等について、委員会では協議を進めていきます。

#### (2) 計画の進行管理

柄杓田校区小地域福祉活動計画推進委員会を年3回程度開催します（当年度の事業推進の確認、年度内における中間確認、次年度の事業確認、また必要に応じて開催）。委員会では、PLAN（計画立案）DO（実行）CHECK（点検・評価）ACT（改善）というPDCAのサイクルを回しながら、計画内の各実施項目の進捗状況を把握し、うまく進行していない場合には、その原因を明らかにし、問題への対策を立て、その対応策を実施します。



#### (3) 計画の評価

計画期間の中間時点では計画全体の中間見直しを、最終年度には総括評価を行います。

### 3 第2次計画の策定

第1期計画の推進状況を踏まえて、第2期計画の策定期（計画第4～5カ年度）には新しく第2期計画策定委員会を設置し、計画策定に向けて協議を進めていきます。

◆ 参考資料 【柄杓田校区小地域福祉活動計画の策定経過】

1 柄杓田校区小地域福祉活動計画策定委員会（ガガナキ会） 旧委員名簿  
令和5年3月現在

No.	氏名	所属団体	役職
1	上野 誠司	社会福祉協議会	会長
2	長谷 和夫	自治連合会 まちづくり協議会	会長
3	中野 寛	まちづくり協議会 保健福祉部会 民生委員・児童委員	部会長
4	池本 昭子	自治連合会・まちづくり協議会 民生委員・児童委員	副会長
5	村尾 秋彦	自治連合会・まちづくり協議会 青少年育成協議会	事務局長
6	中山 安正	自治連合会 まちづくり協議会	会計
7	深家 健次	まちづくり協議会	事務局補佐
8	長谷川 志朗	まちづくり協議会 防犯・防災部会 農業組合	部会長 組合長
9	古田 容子	主任児童委員	主任児童委員 福祉協力員
10	石川 裕子	連絡調整会議	福祉協力員
11	美馬 恵美	まちづくり協議会 生涯・学習部会 柄杓田小学校 PTA	部会長 会長
12	高嶋 美樹	柄杓田小学校 PTA	副会長
13	田代 成範	ケアホーム いやし	管理者

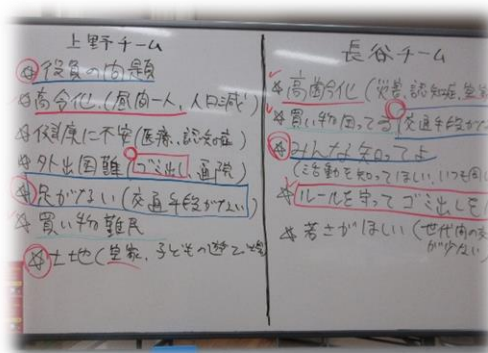
柄杓田校区小地域福祉活動計画策定委員会（ガガナキ会） 新委員名簿

令和6年3月現在

No.	氏名	所属団体	役職
1	長谷 和夫	社会福祉協議会 自治連合会・まちづくり協議会	会長
2	深家 健次	自治連合会・まちづくり協議会	副会長
3	池本 昭子	まちづくり協議会	副会長
4	村尾 秋彦	自治連合会・まちづくり協議会 青少年育成協議会	事務局長 会計
5	長谷まち子	民生委員・児童委員	民生委員・ 児童委員
6	近藤 恵子	民生委員・児童委員	民生委員・ 児童委員
7	中野 寛	まちづくり協議会 保健福祉部会	部会長
8	長谷川志朗	まちづくり協議会 防犯・防災部会 農業組合	部会長 組合長
9	宮倉 勇次	まちづくり協議会 生涯学習部会	部会長
10	古田 容子	主任児童委員	主任児童委員 福祉協力員
11	石川 裕子	連絡調整会議	福祉協力員
12	高嶋 美樹	まちづくり協議会 生涯・学習部会 柄杓田小学校PTA	副部会長 会長
13	美馬 恵美	柄杓田小学校PTA	副会長
14	上条 智美	柄杓田小学校PTA	福会長
15	田代 成範	ケアホーム いやし	管理者

## 2 柄杓田校区小地域福祉活動計画策定委員会（ガガナキ会）での協議事項

回	開催日	主な協議事項
1	令和2年11月14日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画策定の趣旨説明</li> <li>・校区の取り組みの洗い出しと整理</li> </ul>
2	令和3年11月27日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の課題の確認、整理</li> <li>・既存の取り組み、課題の突き合わせの整理</li> </ul>
3	令和4年6月25日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点実施項目の決定</li> <li>・今後の取り組みについて</li> </ul>
4	令和4年10月12日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物支援について</li> </ul>
5	令和5年3月25日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最終確認、計画書について</li> </ul>
6	令和6年2月17日（土）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画書の編集</li> </ul>



策定委員会の様子

★社会福祉協議会のイメージキャラクター★



『プチボザウルス』(Petit vo saurus)

Petit(プチ:ちっちゃな)  
Volunteer(ボランティア)  
Saurus(サウルス=恐竜)

柄杓田校区社会福祉協議会

〒801-0865 北九州市門司区柄杓田 1407 柄杓田自治連合会事務所内  
TEL/FAX 093-341-3336

北九州市社会福祉協議会 門司区事務所  
(門司区社会福祉協議会)

〒801-8510 北九州市門司区清滝一丁目1番1号門司区役所内  
TEL 093-331-3688 FAX 093-331-5994

北九州市社会福祉協議会

〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町1番6号ウェルとばた内  
(代表) TEL 093-882-4401 FAX 093-882-3579  
(地域福祉部) TEL 093-882-4425 FAX 093-873-1351

